

No. 83

プロジェクト方式技術協力

プロジェクト概要と国別実績

昭和53年11月

国際協力事業団

企画
C R (1)
78-4

JICA
4000
36
PLP
LIBRARY

國際協力事業団	
受入 月日	84.85.22 1
	L000
	362
登録No.	N06867
	012LP

国別計画の見方

- I 「国名」の記入順は別表の順による。
- II 「件数」は当該国における53年ノ月未現在の協カプロジェクトである。(協カ終了及び中止プロジェクトも含む)
- III 1. 「協カ区分」は、「調査段階の案件」「新規(53年度R/D予定)プロジェクト」「継続プロジェクト」「フォロー・アップ・プロジェクト」「終了プロジェクト」及び「協カ開始に至らない中止プロジェクト」について、それぞれ「調」「新」「継」「フォロー」「終」「中止」と略記してある。又、プロジェクトはこの順に記入してある。
2. 「事業区分」は、「技術協カセンター事業経費」「保健医療協カ事業経費」「農林業協カ事業経費」及び「産業開発協カ事業経費」をそれぞれ「セ」「医」「農」「産」と略記している。
3. 担当部の略号は下記のとおりとする。
- | | | | | | |
|---------|-------|-----|-------|-------|-----|
| 社会開発協カ部 | ----- | 「○」 | 医療協カ部 | ----- | 「+」 |
| 農林業3部 | ----- | 「□」 | 鉱工業2部 | ----- | 「△」 |
- IV 「概要」は、(1)として、「R/D」「協定」等プロジェクトの基礎区分、及び協カ期間、(2)として、プロジェクトの所在地、(3)として、算定(概算)可能なものについての協カ規模(但し研修員受入費は除く)、(4)として、プロジェクトの内容、(5)として、無償資金協カとの関係を記入してある。
- V 「調査」は、これまで実施した各種調査等につき実施順に記入してある。期日については、2カ月以上をわたる場合は調査等日数の過半が入っている月としてある。
- VI 「繰越」は、52年度実績については「既実施額」+「52年度計画の残額(繰越額まで含む)」である。

JICA LIBRARY



1018641[9]

目 次

国名	プロジェクト名	協区カ分	事区業分	担当部	頁	国名	プロジェクト名	協区カ分	事区業分	担当部	頁
アジア地域 (オセアニア含)						インドネシア	スラウェシ工業職業訓練センター	継	セ	○	23
							水産市場開発計画	終	セ	□	23
バングラデシュ	家族計画	継	医	+	10		看護教育	新	医	+	24
	園芸研究	継	農	□	11		北スマトラ地域保健対策	継	医	+	24
	農業普及	継	農	□	12		中央生物学医学研究所	継	医	+	25
✓ ヒールマ	橋梁技術訓練センター	新	セ	○	13		家族計画	継	医	+	25
	生物医学研究センター	新	医	+	14		インドネシア大学附属ジャカルタ中央病院臨床検査部門	終	医	+	26
	歯科大学	フイロ	医	+	15		インドネシア大学附属パーサハバタン病院胸部外科部門	終	医	+	26
	ウイルス研究所	終	医	+	15		西部ジャワ中央総合病院	終	医	+	27
	農業開発	調	農	□	16		アンボン結核・マラリア対策	終	医	+	27
	畜産開発	新	農	□	16		パジャジャラン工学部	終	医	+	28
	アラカン山系林業	継	農	□	17		リモートセンシング技術開発	新	農	□	29
✓ カンボディア	医療センター	終	医	+	18		中堅技術者養成	新	農	□	29
	とうもろこし開発	中止	農	□	19		南スマトラ森林造成	調	農	□	30
	農業技術センター及び畜産センター	終	農	□	19		浅海養殖	新	農	□	30
インド	らゝ研究	終	医	+	20		ジャワ山岳林収穫技術	継	農	□	31
	ダクタカニマ農業開発	終	農	□	21		ボゴール農科大学農産加工パロツク	継	農	□	31
	農業普及センター	終	農	□	22		家畜衛生	継	農	□	32
							南スラウェシ地域開発計画	継	農	□	33
							養蚕開発	継	農	□	33
							ランポン農業開発	継	農	□	34
							農業研究	継	農	□	35

国名	プロジェクト名	協 区 カ 分	業 区 分	担当部	頁	国名	プロジェクト名	協 区 カ 分	業 区 分	担当部	頁
✓インドネシア	西部ジャワ食糧増産	終	農	□	36	ネパール	結核対策	終	医	+	50
	タジユム農業開発	終	農	□	37		ジマナカプール農業開発	継	農	□	51
	建設校開発	新	産	△	38		中小工業開発	調	産	△	53
✓韓 国	大田職業訓練院	継	セ	○	39	パキスタン	中央電気通信研究所	新	セ	○	54
	工業技術訓練センター	終	セ	○	39		電気通信研究センター	終	セ	○	54
	中央大学校臨床栄養研究	継	医	+	40	✓フィリピン	道路交通訓練センター	継	セ	○	55
	カトリック医科大学産業医学センター	終	医	+	40		家内小規模工業開発センター	終	セ	○	55
	寄生虫(撲滅)対策	終	医	+	41		窯業研究開発センター	継	セ	△	56
	ガン対策	終	医	+	41		家族計画画	継	医	+	57
	農業研究	継	農	□	42		往血吸虫症研究対策	継	医	+	57
ラオス	タゴン医療センター	終	医	+	43	コレラ対策	終	医	+	58	
	ルアン普拉バン病院	終	医	+	43	ポリオ対策	終	医	+	58	
	タゴン農業開発	終	農	□	44	パンタバンガン森林造成	継	農	□	59	
✓マレーシア	電気メッキ・プレス溶接センター	新	セ	△	45	カガマン農業開発	継	農	□	60	
	MARAジョホールバル職業訓練校	継	セ	○	46	稲作開発	終	農	□	60	
	船舶機関士養成計画	継	セ	○	46	パーティクルボード開発技術	継	産	△	62	
	MARAクアラルンプール職業訓練校	終	セ	○	47	✓シンガポール	日・シ訓練センター	新	セ	○	63
	水管理訓練計画	継	農	□	48		原型生産訓練センター	終	セ	○	63
		農業機械化訓練計画	終	農	□	48	スリ・ランカ	高等水産講習所	継	セ	□
ネパール	西部地域公衆衛生対策	継	医	+	50	セイロン漁業技術訓練センター		終	農	□	65

国名	プロジェクト名	協カ 区カ分	事業 区分	担当部	頁	国名	プロジェクト名	協カ 区カ分	事業 区分	担当部	頁
スリ・ランカ	スリランカ大学ペラデニヤ第2 教育病院	調	医	+	66	タイ	えび養殖	終	農	□	78
	薬品検査試験所	終	医	+	66		養蚕開発	フオロ	農	□	79
	セイロン大学医学部	終	医	+	67		天然ゴム品質改善	継	産	△	80
	マラリア対策	終	医	+	67		ヒウモろこし開発	継	産	□	80
	セイロン総合病院	終	医	+	67		一次産品開発協力オイルシード	終	産	□	81
	デワフワ村落開発	終	農	□	68		ラボラトリー及び大豆開発				
タイ	モンクット王工科大学	新	セ	○	69	ヴェトナム	新テョーライ病院	中止	医	+	82
	東北タイ職訓センター	継	セ	○	69		サイゴン病院	終	医	+	82
	スラタニ道路建設技術訓練センター	終	セ	○	70		テョーライ病院	終	医	+	83
	道路建設技術訓練センター	終	セ	○	70		カントー大学農学部	中止	農	□	84
	家具産業振興センター	継	セ	△	71	その他	寄生虫(撲滅)対策	終	医	+	85
	地域保健活動向上計画	継	医	+	72		台湾省立病院	終	医	+	85
	家族計画	継	医	+	72		台湾大学	終	医	+	86
	がんセンター	フオロ	医	+	73		台北市立病院	終	医	+	86
	ラマチボディ医科大学実験病理部門	終	医	+	73						
	薬品研究所	終	医	+	74		(オセニア地域)				
	ラマチボディ医科大学眼科部門	終	医	+	74	ミクロネシア	沖合漁業開発	継	農	□	87
	ウイルスセンター	終	医	+	74						
	雑草研究所	調	農	□	76	中近東地域					
	カセサート大学	調	農	□	76	アフガニスタン	電気通信訓練センター	調	セ	○	88
かんがい農業開発	継	農	□	77		小規模技術訓練センター	終	セ	○	88	
家畜衛生	継	農	□	77		結核対策、マラリア対策	継、フオロ	医	+	89	

国名	プロジェクト名	協カ 区分	専業 区分	担当部	頁	国名	プロジェクト名	協カ 区分	専業 区分	担当部	頁
アフガニスタン	国立 W A K 病院	フオロ	医	+	89	サウディ・アラビア	建 校 標 準 化	終	産	△	104
	稲 作 開 発	調	農	□	91	シ リ ア	鶏 病 予 防 セ ン タ ー	終	セ	□	105
アルジェリア	オラン科学技術大学医療センター	継	医	+	92		メ ス ケ ネ 試 験 農 場	調	農	□	106
エジプト	織 維 研 究 開 発	調	セ	△	93	テュニジア	国 立 漁 業 セ ン タ ー	継	セ	□	107
	アラブ海運大学校	継	セ	○	93		薬 品 品 質 管 理	継	医	+	108
	ショブラ機械整備職訓センター	継	セ	○	94	トルコ	イスタンブール水産職業高校	継	セ	○	109
	看護教育研究	継	医	+	95	アフリカ地域					
イラン	カラジ職業訓練センター	終	セ	○	96	エチオピア	天 然 痘 対 策	終	医	+	110
	電気通信研究センター	終	セ	○	96		帝 国 中 災 研 究 所	終	医	+	110
	小規模工業技術訓練センター	終	セ	○	97	ガ ー ナ	織 維 技 術 訓 練 セ ン タ ー	終	セ	○	111
	産業衛生・核医学	継	医	+	98		ガ ー ナ 大 学 医 学 部	継	医	+	112
	テヘラン大学公衆衛生学部	終	医	+	98	ケニア	ケニマッタ大学	調	セ	○	113
	テヘラン大学医学部	終	医	+	99		NYS上級技術者訓練センター	継	セ	○	113
	ホ ー リ オ 対 策	終	医	+	99		小規模工業技術訓練センター	終	セ	△	114
ザボール農業研究	継	農	□	100		国立公衆衛生研究所	調	医	+	115	
イラク	電気産業訓練	終	セ	△	101	ケニマッタ病院	終	医	+	115	
ジョルダン	王立科学院電子工学リベスセンター	継	セ	○	102	ナクール病院	終	医	+	116	
サウディ・アラビア	リマド電子工業高校	継	セ	○	103	エンブ病院	終	医	+	116	

国名	プロジェクト名	協区 区分	事業 区分	担当部	頁	国名	プロジェクト名	協区 区分	事業 区分	担当部	頁
マダガスカル	北部畜産開発	継	農	□	117	ブラジル	リベイラ河流域農業開発	継	農	□	128
							農業研究	継	農	□	129
ナイジェリア	イフェ大学医学部	フオロ	医	+	118		鉱物資源開発	継	産	△	130
	ナイジェリア大学医学部	フオロ	医	+	118	チリ	胃がん対策	継	医	+	131
タンザニア	結核対策	継	医	+	119		養殖	調	農	□	132
	ダルエスサラーム大学医学部	終	医	+	119		銅製錬開発	継	産	△	133
	キリマンジャロ農業開発	継	農	□	120	コスタリカ	コスタリカ大学医学部	フオロ	医	+	134
	キリマンジャロ工業開発センター	新	産	△	121	エクアドル	微生物病研究対策	継	医	+	135
ウガンダ	職業訓練センター	終	セ	○	122	グアテマラ	オンコセルカ症研究対策	継	医	+	136
中南米地域						メキシコ	電気通信技術訓練センター	終	セ	○	137
アルゼンティン	健康管理システム	継	医	+	123		選鉱製錬技術育成	調	産	△	138
ボリビア	消化器病研究対策	継	医	+	124	パラグアイ	職業訓練センター	継	セ	○	139
	亜鉛等有害鉱物回収	継	産	△	125		らい対策	フオロ	医	+	140
ブラジル	SENAI職業訓練センター	調	セ	○	126		イタプア農林業開発計画	新	農	□	141
	繊維工業訓練センター	終	セ	○	126		テラロシア農業開発	調	農	□	142
	ホルトアレグレ・カトリック大学成人病研究班	フオロ	医	+	127	ペルー	電気通信センター	新	セ	○	143
	ペルナンブコ大学熱帯医学研究所	終	医	+	127		水産加工センター	継	セ	□	143
	林業研究	新	農	□	128	ヴェネズエラ	港湾オペレーター	調	セ	○	144
						ウルグアイ	野菜研究	継	農	□	145

プロジェクト国別一覧

プロジェクト国別一覧

地域	国名	53年度		協力区分	専業区分	プロジェクト名	協 力 期 間						終了年度等		
		協力件数(新)	協力件数(継)				(△は、事前調査、□は、R/D署名、○は、協力、○は、修了)								
							57年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度			
アジア	バングラデシュ	57 3		継	医	家族計画	○	○	○	○	○		S.56.3 終了予定		
				継	農	農業普及	○	○	○	○	○	○		R/D協力はS.53.3で終了以後、協定による協力予定。(5年間)	
				継	農	園芸研究	△	□	○	○	○			S.55.11 終了予定	
	ビルマ	5		新	セ	橋梁技術訓練センター	△		□	○	○	○		S.57 終了予定 S.53年度中 R/D 予定	
				継	医	生物医学研究センター		△	□	○	○	○		S.58.11 終了予定	
				フォロー	農	歯科大学	○	○	○					S.54.3 終了予定	
				調	農	農業開発			△	□					S.54 年度中 R/D 予定
				新	農	畜産開発			△	□	○	○	○		S.57.4 終了予定
	インド			継	農	アラカン山系林業開発	△	□	○	○	○	○		S.57.3 終了予定	
				終	医	ライ研究	○	○							
	インドネシア	16		継	セ	スラウエシエ業技術訓練センター	○	○	○	○	○			S.56.2 終了予定	
				新	医	看護教育		△	□	○	○	○			S.58.11 終了予定
				継	農	家族計画	○	○	○	○					S.55.3 終了予定
				継	農	中興生物医学研究所	○	○	○	○					S.55.3 終了予定
				継	農	北スマトラ地域保健対策	△	□	○	○	○	○			

地域	国名	件数	協力 区分	事業 区分	プロジェクト名	協 力 期 間						終了年度等
						51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	
マレーシア		4	新 継 々 々	セ 々 々 農	電気メッキ プレス溶接センター		△	□ ○	○	○	○	S.57.8 終了予定
					MARA ジョホールバル 職業訓練校	□ ○	○	○	○	○		S.55.2 終了予定
					船舶機関士養成計画	○	○	○	○	○		S.55.6 終了予定
					水管理訓練計画	△	□ ○	○	○	○	○	S.57.9 終了予定
ネパール		2	継 々 調	医 農 産	西部地域公衆衛生対策	○	○	○	○	○		S.56.3 終了予定
					農業開発 (ジャナカプール)	○	○	○	○			S.54.11 終了予定
					中小工業開発			△				S.57年度まで延長予定
パキスタン		1	新	セ	中央電気通信研究所			□ ○			S.53~55年度まで R/D 延長予定	
フィリピン		8	継 々	セ 々	寒業研究開発センター	□ ○	○	○	○	○		S.55.7 終了予定
					道路交通訓練センター	△	□ ○	○	○	○	○	S.56.4 終了予定
			新	医	熱帯病研究所	△		□				S.53年度中 R/D 予定 協力期間未定
					家族計画	○	○	○				S.54.3 終了予定
			々	農	住血吸虫症研究対策	○	○	○	○	○		S.56.3 終了予定
					カガヤン農業開発	○	○	○				フォロー S.53.4~55.3 S.53.12 終了予定、以後 R/D 又は N/A 予定
			々	産	パンタバンガン森林造成	□ ○	○	○				現 R/D では S.53.12 終了の ところ、5年間協力延長の予定
					パーサイクルボード開発技術	△ □ ○	○	○	○	○		S.55.8 終了予定
シンガポール		1	新	セ	日シ合同訓練センター		△	□ ○	○	○	S.58.6 終了予定	

地域	国名	件数	協力 区分	事業 区分	プロジェクト名	協 力 期 間						
						51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	終了年度等
スリランカ	/		継 調 終 々	セ 医 々 農	高等水産講習所	○	○	○	○			現協定では5.53.4終了予定のと ころ5.5.4まで延長する予定 協力期間未定
					スリランカ大学パラデミア第2教育病院 薬品検査試験所 デワフツ村落開発							
タイ	/ス		新 継 々 終 新 継 々 フオー 調 々 継 々 フオー 終 継 々 終	セ 々 々 医 々 々 農 々 産 々	モングット王工科大学			△ ○	○	○	○	5.57年度終了予定
					家具産業振興センター	□ ○	○	○	○			5.54.11終了予定
					東北タイ職業訓練センター	△	□ ○	○	○	○	○	5.56.12終了予定
					スラタニ道路建設技術訓練センター	○	○					5.52.5終了
					看護教育		△	□				協力期間未定
					家族計画	○	○	○				5.54.3終了予定
					地域保健活動向上計画	○	○	○	○	○		5.56.3終了予定
					がんセンター	○	○	○	○			5.55.3までフオーアップ協力予定
					カセリート大学			△				
					雑草研究所			△				
					家畜衛生	△ □	○	○	○			5.55.3終了予定
					かんがい農業開発	△	□ ○	○	○	○	○	5.57.4終了予定
養蚕開発協力	○	○	○	○			5.55.3までフオーアップ協力予定					
えび養殖開発協力	○	○					5.53.5終了					
とうもろこし開発協力	□ ○	○	○	○			5.54.9終了予定					
天然ゴム品質改善	△	□ ○	○	○			5.55.5終了予定					
一次産品開発協力オレシードラホラロー及び大豆開発	○						(開発技術費)					

地域	国名	件数	協力	事業	プロジェクト名	協力期間							
			区分	区分		51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	終了年度等	
中近東	その他		終	セ	道路建設技術訓練センター (ソングラー)							S.43. 11 終了	
			調	セ	東南アジア			△					
			〃	医	南アジア (公衆衛生対策)			△					
	アフガニスタン	3	〃	産	南西アジア (プロジェクト選定確認) ネパール、パキスタン			△					
			調	セ	電気通信訓練センター			△				S.54年度 R/D 予定	
			継・フォロー	医	結核対策、マラリア対策	○	○	○				{ マラリア - S.51.5 でフォローアップ 協力終了 結核 S.54.3 終了	
	アルジェリア	1	フォロー	〃	国立 WAK 病院整形外科 種 作 開 発	○	○					S.53.5 終了	
			新	農		△	△	○	□			協力期間未定 S.57年度終了予定	
			継	医	オラン科学技術大学医療センター	△	□	○	○	○	○	S.58.3 終了予定	
	エジプト	3	調	セ	繊維研究開発			△				S.54~57 R/D 予定	
継			〃	アラブ海員大学校	□	○	○	○	○		S.55. 11 終了予定		
〃			〃	シヨフラ機械整備職業訓練センター	○	○	○	○	○	○	S.57. 1 終了予定		
イラン	2	〃	医	看護教育研究	△	□	○	○	○	○	S.58.3 終了予定		
		終	セ	電気通信研究センター	○						S.52.3 終了		
			〃	〃	小規模工業技術訓練センター							S.40. 9 終了	

地域	国名	件数	協力 区分	事業 区分	プロジェクト名	協 力 期 間						
						51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	終了年度等
アフリカ	イ ラ ン		終 継 々	セ 医 農	カラジ職業訓練センター 産業衛生・核医学 ガボル農業研究	○	○					S.52.10月終了 S.57.3終了予定 S.55.3終了予定
	イ ラ ク	1	継	セ	電気産業訓練	○	○	○				S.53.9終了
	ジ ョ ル ダ ン	1	継	セ	王立科学院電子工学サービスセンター	△	□ ○	○	○	○	○	S.56.12終了予定
	サウジアラビア	1	継	セ	リヤド電子工業高校	○	○	○				開校まで協力予定
	シ リ ア		終 調	セ 農	鶏病予防センター メスケネ試験農場	○	○					S.52.11終了 S.54.3事前調査予定
	チ ュ ニ ジ ア	2	継 々	セ 医	国立漁業センター 薬品品質管理	△	□	○	○	○	○	S.56.6終了予定 S.57.3終了予定
	ト ル コ	1	継	セ	イスタンブール水産職業高等学校	○	○	○	○			S.54.6終了予定
	ガ ー ナ	1	継	医	ガーナ大学医学部	○	○	○	○			S.55.6終了予定
	ケ ニ ア	2	調	セ	ケニヤッタ大学							S.54年度 R/D予定

地域	国名	件数	協カ	争業	プロジェクト名	協カ期間							
			区分	区分		57年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	終了年度等	
中前米	ケニア		継 新 終	セ 医 々	NYC 上級技術訓練センター 国立公衆衛生研究所 ケニヤッタ病院	○	○	○	○			554.5 終了予定 553年度中 R/D 予定 552年度フォローアップ 協カ終了	
	マダガスカル	1	継	農	北部畜産開発		□ ○	○	○	○		555.11 終了予定	
	ナイジェリア	2	フォロ 々	医 々	イフエ大学医学部 ナイジェリア大学医学部	○	○	○	○			554.12 終了予定 554.12 終了予定	
	タンザニア	3	継 々 新	医 農 産	結核対策 キリマンジャロ農業開発 キリマンジャロ工業開発センター	○	○	○	○	○	○	554.3 終了予定 現 R/D による協カは 553 年で終 了のところに新 R/D 557 終了予定 557 終了予定	
	その他	0	調	セ	アフリカ			△					
		21											
	アルゼンチン	1	継	医	健康管理システム	△ □	○	○	○	○	○	557.3 終了予定	
	ボリビア	2	継 々	医 産	消化器病研究対策 亜鉛等有機物回収	△ □ ○	○	○	○	○		555.3 終了予定 555.2 終了予定	
	ブラジル	6	新	セ	SEVA I 職業訓練センター		△	□				553年度中 R/D 予定	

地域	国名	件数	協力事業		プロジェクト名	協 力 期 間						
			区分	区分		57年度	58年度	59年度	60年度	61年度	62年度	終了年度等
ブラジル			フォロー	医	ホルトアレグレカソリック大学成人病 研究所	○	○	○				フォロー 5.52.1 ~ 5.54.3 終了予定
			新	展	林業研究		△	□	○	○	○	5.52.4 終了予定
			継	産	リベイラ河流域農業開発	○	○	○				未定
			継	産	農業研究 鉱物資源開発	△	□	○	○	○		5.57.7 終了予定 5.58.3 終了予定
チリ		2	継	医	胃がん対策	△	○	○	○			5.55.3 終了予定
			調	農	養 殖	□		△				協力期間未定
			継	産	銅製錬開発	□	○	○	○			5.54.5 終了予定
コスタリカ		1	フォロー	医	コスタリカ大学医学部	○	○	○			5.54.3 終了予定	
エクアドル		1	継	医	微生物病研究対策	△	○	○	○	○	○	5.57.3 終了予定
グアテマラ		1	継	医	オンコセルカ症研究対策	○	○	○	○	○		5.55.7 終了予定
パラグアイ		3	継	セ	職業訓練センター		□	○	○	○	○	5.57.2まで協力と予定
			フォロー	医	ライ対策	○	○	○				5.54.3 終了予定
			新	農	南部パラグアイ 森林業開発計画		△	□				協力期間未定
ペルー		3	新	セ	電気通信センター			△				協力期間未定
			継	産	水産加工センター	○	○	○	○	○		5.55.10 終了予定

地 域	国 名	件 数	協 力 事 業		プ ロ ジ ェ ク ト 名	協 力 期 間						
			区 分	区 分		51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	終 了 年 度 等
その他	ペ ル ー		調	産	生鮮食品流通改善			△	○			5.54年度長期調査員予定 5.52.10.28 R/D
			継	産	鉾山保安技術育成	△	□	○	○	○	○	5.56.10 終了予定 52~56.10 協力予定
	メ キ シ コ	0	調	産	選鉱製錬技術育成 (5.52年度までセン ター費)			△	□			5.54年度 R/D予定 協力 5.57年度終了予定
	ウルグアイ	1	継	農	野菜研究	△	□	○	○	○	○	5.56.7 終了予定
	ヴェネズエラ		調	セ	港湾オペレーター			△	□			5.54 R/D予定
	ミクロネシア	1	継	農	沖台漁業開発		△ □ ○	○				協力は5.54.5 終了。以後新助 による協力予定

プロジェクト概要と国別実績

区分 保健医療

(アジア地域) バングラデシュ

件数	プロジェクト		概要	調査		機 械 (千円)					専 門 家 (人)				研 修 員 (人)				
	プロジェクト名	区分		期日	種 別	53年度計画(円)	54年度実績累計	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込	51年度計画	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込	51年度計画	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込	
3	家族計画	緬	(1) 協力期間 R/D 昭和57年3月 ~ 昭和58年3月 (2) 所在地名 ダッカ DND地区 相手国協力機関名 保健家族計画省 (3) 協力規模 4.8億円 (4) 概 要 ダッカ アラヤンガンジエ テムラモデル地域において、母子保健とインテグレートした家族計画協力を実施するものであり、家族計画クリニックの充実及び普及活動の円滑化を図る。	4/11	事前調査		49,110	78,712	63,000			1	5	4	10	1	2	4	6

相数	プロジェクト		概要	期日	種別	機 械 (千円)					専 門 家 (人)				研 修 員 (人)			
	プロジェクト名	区分				51年度計画(千円)	51年度まで実績累計	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込	51年度計	52年度	53年度	54年度以後見込	51年度計	52年度	53年度	54年度以後見込
	園芸研究	産	(1) 協力期間 R/D 昭和52年11月3日 ～ 昭和55年11月2日	5/2	事前調査			40,000	51,000	170,000	0	2	4	14	—	0	5	12
			(2) 所在地名 ジョイテンプル(ダッカより 30km北方)	5/8	実施協議													
			相手国協力機関名 農業省	5/11	実施設計													
			(3) 協力規模															
			(4) 概 要 バ国のかんきつ改良及び野菜種子増殖を図るため、園芸研究センター及び関係機関地方農場に(サブセンター3ヶ所)に対し、次の協力を行う。 1. かんきつ改良のための基礎研究及び圃場適応試験 2. 野菜種子増殖のための基礎・研究及び圃場適応試験 3. 関係機関農場に対する巡回指導															
			(5) 無 償 51年度農業整備(かんきつ野菜種子研究施設) 130百万円															

年次	プロジェクト		調査		機 械 (千円)					専 門 家 (人)				研 修 員 (人)				
	プロジェクト名	区分	期日	種 別	53年度計画(千円)	51年度実績累計	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込	51年度計	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込	51年度計	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込	
	農業普及	継	(1) 協力期間	R/D 昭和50年3月14日 ～ 昭和53年3月13日 協定 昭和53年10月13日 ～ 昭和58年10月12日	45/8 47/8 49/3 49/10		144,108	222,500	69,000	189,000	19	10	12	37	4	4	13	50
			(2) 所在地系	モアマトプール (ダッカ市北方 35 km)	5/3 5/4													
			相手国協力機関名	農業省	5/3													
			(3) 協力規模	約 1.2 億円 (予定)	5/12													
			(4) 概 要	わが国の無償協力で設立が進められている中央農業普及技術開発研究所 (CERDI) において次の協力を行う。 ① 農業普及のための方法ならびに技術的素性の開発 ② 農業技術実用化試験 ③ 普及員養成のための教員養成と技術担当官の訓練 ④ 農業普及組織に対する指導助言														
			(5) 無 償	50年度 農業無償 (中央農業普及技術開発研究所設立) 700 百万円 51年度 " (農業機械化研究及び農業普及実験地造成試験のための施設) 180 百万円														

区分 (セ) 医療産

ビルマ

件数	プロジェクト		概要	期日	種別	機 械 (千円)					専 門 家 (人)				研 修 員 (人)			
	プロジェクト名	区分				53年度計画(千円)	57年度まで実績累計	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込	51まで計	52実績	53計画	54以後見込	51まで計	52実績	53計画	54以後見込
7	橋梁技術訓練センター	新	(1) 協力期間 R/D 昭和54年～昭和57年(予定) (2) 所在地名 ラングーン、相手国協力機関名 建設公社 (3) 協力規模 5.4億円 (4) 概 要 ビルマ国における工業化・農業政策には、第一に道路橋梁整備が必要である。そのため既存の建設公社中次訓練センターを利用し、橋梁建設工事に精通したエンジニアを養成するものである。 (5) 53年緊急整備 5億円(Steel Barのみ、但し、本件プロジェクト用に使用する分は3億円見込)	5/2 5/3 5/4 5/5	事前調査 実施協議 ?	—	—	22,000	78,000	130,000	—	—	9	11	2	1	5	10

区分 ⑤ 農産

ビルマ

年度	プロジェクト		調査		機 材 (千円)					専 門 家 (人)				研 修 員 (人)			
	プロジェクト名	区分	期日	種 別	53年度 計画(千円)	51年度まで 実績累計	52年度 実 績	53年度 計 画	54年度 以後見込	51 まで計	52 実績	53 計画	54 以後見込	51 まで計	52 実績	53 計画	54 以後見込
	生物医学研究センター	新	(1) 協力期間 R/O 昭和53年11月 ～ 昭和58年11月	53/0 事前調査		0	2,715	0		0	0	0	18	0	0	0	43
			(2) 所在地名 ランゲーン 相手国協力機関名 保健省医学研究局	53/0 実施協議	2,528												
			(3) 協力規模 約5億円														
			(4) 概 要 無償協力により建設が進められている生物医学研究センターに対し、生物医学的研究への技術協力を実施し、臨床及び予防対策に寄与する。														
			(5) 無 償 昭和50年度 7.0 億円 昭和52年度 15.0 億円 昭和53年度 13.0 億円														

区分 ⑤ 農産

ヒルマ

件数	プロジェクト		概要	調査		概 算 (千円)					専 門 家 (人)				研 修 員 (人)			
	プロジェクト名	区分		期日	種 別	53年度 計画(千円)	54年度 実績累計	52年度 実績	53年度 計 画	54年度 以後見込	51 まで計	52 実績	53 計画	54 以後見込	51 まで計	52 実績	53 計画	54 以後見込
	歯科大学	為口	(1) 協力期間 R/D 昭和47年4月1日 ～ 昭和50年3月31日 フォローアップ 昭和50年4月1日 ～ 昭和54年3月31日 (2) 所在地名 ランゲーン 相手国協力機関名 国立歯科大学及び附属学校歯科 看護婦養成所 (3) 協力規模 1.5億円(予定) (4) 概 要 国立歯科大学口腔細菌学、口腔 病理学研究室の整備及び同学付属学校歯科 看護婦養成所での人材養成という教育協力を 通じて、ヒルマ園の歯科衛生事情の改善 に資する。	47/4 48/2 51/4	基礎調査 実施調査 概算修理		828.7	320.35	0	0	11	1	2	0	11	3	3	0
	ウイルス研究所	終	(1) 協力期間 R/D 昭和42年度～昭和44年度 フォローアップ 昭和45年度～昭和47年度 (2) 所在地名 ランゲーン 相手国協力機関名 保健省医学研究所 (3) 協力規模 8.3億円 (4) 概 要 ウイルス研究施設の充実及び研 究技術の向上のための協力を行った。	43/4	実施調査		703.97	0	0	0	14	0	0	0	9	0	0	0

区分 七 医 (農) 産

ヒルマ

情報	プロジェクト		概要	調査		機 械 (千円)					専 門 家 (人)				碩 修 員 (人)			
	プロジェクト名	区分		期 日	種 別	53年度 計画(千円)	51年度まで 実績累計	52年度 実 績	53年度 計 画	54年度 以後見込	51 まで 計	52 実績	53 計画	54 以後 見込	51 まで 計	52 実績	53 計画	54 以後 見込
	農 業 開 発	調	(1) 協力期間 未 定 (2) 所在地名 ラングーン 他(未定) 相手国協 力機関名 農業省 農業公社 (3) 協力規模 (4) 概 要 ヒルマ政府のさとうきび、落花 生、飼料作物の増産計画達成の途となる16 の実験農場のうち3ヶ所の実験農場に於け る米、小麦、とうもろこし等の高収量品種 の適用、肥料試験の研究等の協力が見込ま れる。	53年 度中 54年 度中	争 前 実施協議	3,113 2,624	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	畜 産 開 発	新	(1) 協力期間 R/O 昭和53年4月12日 ～ 昭和57年4月11日 (2) 所在地名 ラングーン 相手国協 力機関名 農林省 畜産公社 (3) 協力規模 (4) 概 要 「ラングーン地区食肉供給計画」 と直接の対象プロジェクトとして、ラング ーン地区の畜産公社試験場を拠点とし、養 鶏、養豚に関する技術協力を通じて畜産物 の生産向上をはかる。	53/2 53/1 53/3 53年 度中	プロファイ 予備調査 実施協議 計画打合	— — — 1,362	—	—	10,000	240,000	—	—	3	17	—	—	8	18

区分 産 業 振 興 課

ヒールマ

区分	プロジェクト		概要	期日	種別	徴収額(千円)					専門家(人)				研修員(人)			
	プロジェクト名	区分				53年度計画(円)	51年度まで実績累計	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込	51年度計	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込	51年度計	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込
林業	アラカン山系林業開発	継	(1) 協力期間 R/D 昭和52年12月2日 ～ 昭和57年3月31日 (2) 所在地名 ラングーン及びバセイン (ラングーンより200Km西方) 相手国協力機関名 木枝公社 (3) 協力規模 (4) 概要 アラカン山系山岳地における架線集枝方式を中心とした伐木集枝技術体系の確立及び教育訓練を行なうため、ラングーンに山地林開発技術センター、バセイン市にパイロット伐出センターを設立し、技術開発、基礎訓練及び on-the-job-training に対し、協力する。	51/12 52/1 53/1 53/1	事前調査 実施調査 計画打合せ 実施設計	27397	—	0	40,000	433,000	—	2	5	36	—	3	3	6

区分 世(医) 産産

カンボディア

件数	プロジェクト		概要	調査		機材 (千円)					専門家 (人)		研修費 (人)				
	プロジェクト名	区分		期日	種別	53年度計画(千円)	54年度実績累計	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込	51年度計画	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込			
3	医療センター	終	(1) 協力期間 昭和34年度～40年度 交換公文による 昭和41年9月 ～ 昭和46年9月 (2) 所在地名 プノンペン 相手国協力機関名 医療センター (3) 協力規模 スズ 億円 (4) 概要 同センターの運営の為に職員に 対する技術訓練及び予防医学並びに治療医学分野の協力を行った。			55,292	0	0	0	0	52	0	0	0	0	0	0

区分 農産

カンボディア

件数	プロジェクト		要	期日	種別	機 材 (千円)					専 門 家 (人)				研 修 員 (人)			
	プロジェクト名	区分				53年度 計画(千円)	54年度まで 実績累計	52年度 実績	53年度 計画	54年度 以後見込	51 まで 計	52 実績	53 計画	54 以後 見込	51 まで 計	52 実績	53 計画	54 以後 見込
	とうもろこし開 発	中止	(1) 協力期間 協定 昭和43年11月2日 ～昭和52年11月1日 (2) 所在地名 プノンペン 相手国協 力機関名 農業省 熱帯作物栽培公社 (3) 協力規模 1.7億円 (4) 概 要 試験場に於て、選抜した優良品 種と、それに適合した新耕種基準を一級農 家に普及し、とうもろこしの増産を図る。 (昭和47年に内戦勃発のため協力中止)	40/	実施協議		120608	—	—	—	11	—	—	—				
	農業技術センタ ー及び畜産セン ター	終	(1) 協力期間 協定 昭和41年10月1日 ～昭和46年9月30日 (2) 所在地名 バツタンバン及びコンポンチャム 相手国協 力機関名 農 業 省 (3) 協力規模 (4) 概 要 農業及び畜産業の生産技術向上 のための試験、研究及び調査、技術訓練及 び普及、生産増加のための実験展示等	44/2	計画打合せ		79026	—	—	—	—	—	—	—				

件数	プロジェクト		概要	期日	種別	調査					機 杖 (千円)					専門 家 (人)				研 修 員 (人)			
	プロジェクト名	区分				53年度計画(千円)	51年度まで実績累計	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込	51年度まで計	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込	51年度まで計	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込					
3	らい研究	終	(1) 協力期間 (R/D) 昭和47年度 ~ 昭和48年度 (R/D) 昭和47年8月 ~ 昭和51年3月31日 フォローアップ 昭和51年4月1日 ~ 昭和53年3月31日 (2) 所在地名 アグラ 相手国協力機関名 保健省 ICMR (3) 協力規模 1/4 億円 (4) 概 要 (財) アジア救らい協会がインド政府との間に昭和38年協定を締結して実施している医療協力活動と共に政府ベースにより昭和47年度から51年度までの期間をもって、らいの研究(主として免疫研究、早期発見、電顕技術分野)協力を実施した。 昭和51年3月31日をもって日本側の活動はすべてインド政府保健省 Indian Council of Medical Research に引継がれた。	47/2	美施調査		57004	0	0	0	15	0	0	0	1	0	0	0					

件数	プロジェクト		要 要	期日	種 別	機 械 (千円)					専 門 家 (人)				研 修 員 (人)			
	プロジェクト名	区分				53年度 計画(4冊)	57年度まで 実績累計	52年度 実績	53年度 計画	54年度 以後見込	51 計画	52 実績	53 計画	54 以後見込	51 計画	52 実績	53 計画	54 以後見込
	ダンダカラニヤ 農業開発	終	(1) 協力期間 協定 昭和 45年 8月 19日 ～ 昭和 50年 8月 18日 (2) 所在地名 ダンダカラニヤ・パラルコート 地区 相手国協 力機関名 ダンダカラニヤ計画庁 (3) 協力規模 5ノ億円 (4) 概 要 イ国政府によるダンダラカラニ ヤ開発事業につき、次の協力を行った。 ① 村落開発の為、パカンジョール幹線水路の 水掛り地帯にモデル地区を設け、圃場整備の 実施 ② パカンジョール幹線水路の改良及び水路沿 いのノズロエーカーの台地灌漑施設 ③ ミックスト・ファーム内の圃場整備、同フ ァーム内に於ける営農技術の改善及び普及員 に対する訓練 ④ パラルコート・ダムの水路系統設計の技術 指導	4/4 4/2 4/10 4/4 4/11 5/6	事前調査 実施設計 調 査 計画打合せ 実施設計 調 査 実施協議 エバリュエ ーション		285412	—	—	—	10	—	—	—	—	—	—	—

区分 産 区 産

イ ン ド

附款	プロジェクト		要 要	調 査		機 材 (千円)					専 門 家 (人)				研 修 員 (人)												
	プロジェクト名	区分		期日	種 別	51年度計画	51年度まで実績累計	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込	51年度計	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込	51年度計	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込									
	農業普及センター	終	(1) 協力期間	協定	第1次 昭和43年3月5日 ~ 昭和50年3月4日 第2次 昭和43年12月23日 ~ 昭和50年12月12日	43/2 44/2 44/6 45/9	巡回指導					295,621	-	-	-	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			(2) 所在地名		第1次 グジマラート州 ビハール州 第2次 マイソール州 マハラシュトラ州	45/11 46/3 46/9 47/4	討議打合せ 巡回指導 実施設計 調査																				
			相手国協力の機関名		上記各州政府	47/9	巡回指導																				
			(3) 協力規模		87億円	47/11	実施協議																				
			(4) 概 要		昭和37年・37年の協力により設置した8ヶ所の模範農場の内からリヴイアラ、アラ、コホリ、マンディアの4ヶ所の農場を農業普及センターに改組し、次の協力を行った。 ① 農業技術者、指導的農民に対する実地訓練 ② 稲作改善に必要な実用試験 ③ 改良農機具による実用試験及び演習等の普及訓練、実用試験	48/11 49/10	巡回指導 "																				

区分 ㊦ 医 農 産

インドネシア

件数	プロジェクト		調査		機 械 (千円)					専 門 家 (人)				研 修 員 (人)				
	プロジェクト名	区分	要 要	期日	種 別	53年度 計画(千円)	54年度 実績累計	52年度 実 績	53年度 計 画	54年度 以後見込	51 まで 計	52 実績	53 計画	54 以後 見込	51 まで 計	52 実績	53 計画	54 以後 見込
25	スラウエシ工業 職業訓練センター	継	(1) 協力期間 協定 当初昭和49年2月9日～ 昭和56年2月8日 フォローアップ(予定)昭和57年2月9日～ 昭和55年2月8日 (2) 所在地名 ウジエンパンダン 相手国協 力機関名 労働移住及び協同組合省 (3) 協力規模 2.8 億円 (4) 概 要 ジマカルタに集中している産業 の分散化を図り、南スラウエシ地域の工業 化に必要な技術者の養成を目的とする。	49/10 49/5 49/11 51/3 51/11	事前調査 実施協議 巡回指導 " エバリュエ ーション		278822	50000	—	—	17	6	—	—	20	6	8	—
	水産市場開発計 画	終	(1) 協力期間 協定 昭和47年7月18日 ～ 昭和47年7月17日 (2) 所在地名 ジマカルタ 相手国協 力機関名 農 業 省 (3) 協力規模 2.0 億円 (4) 概 要 インドネシアの漁業分野の近代 化を計るため、水産一般、水産物保蔵加工 製造、漁撈等の協力を行なう。	47/4 47/11	実施調査 エバリュエ ーション		147071	0	0	0	6	0	0	0	4	0	0	

区分 世(医) 農産

インドネシア

件数	プロジェクト		概要	調査		機 械 (千円)					専 門 家 (人)				研 修 員 (人)			
	プロジェクト名	区分		期日	種 別	53年度計画(千円)	54年度まで実績累計	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込	57まで計	52実績	53計画	54以後見込	57まで計	52実績	53計画	54以後見込
	看護教育	新	(1) 協力期間 R/D 昭和53年11月 ～ 昭和58年11月 (2) 所在地名 ジャカルダ 他 相手国協力機関名 保健省 (3) 協力規模 約4億円 (予定) (4) 概 要 看護教育開発センター及び看護 教員養成校を通じ、保健、看護婦の教育、 訓練に協力する。	53/1 53/11	事前調査 実施協議	2,743	0	0	0		0	2	3	12	0	0	0	4
	北スマトラ地域 保健対策	継	(1) 協力期間 R/D 昭和53年4月1日 ～ 昭和58年3月31日 (2) 所在地名 メダン 他 相手国協力機関名 保健省 (3) 協力規模 4.6 億円 (4) 概 要 地域開発の着しい北スマトラ、 アサハン地域の住民の保健衛生水準の向上 を図るため、ラボラトリーサービス、伝染 病対策等に対する技術指導を行う。	53/2 53/9	事前調査 実施協議		0	0	5,2724		0	4	5		0	0	5	

区分 ⑤ 農産

インドネシア

件数	プロジェクト		調査		機 材 (千円)					専 門 家 (人)				研 修 員 (人)			
	プロジェクト名	区分	期日	種 別	53年度 計画(円)	51年度まで 実績累計	52年度 実 績	53年度 計 画	54年度 以後見込	51 まで 計	52 実績	53 計画	54 以後 見込	51 まで 計	52 実績	53 計画	54 以後 見込
	中央生物学医学 研究所	継	(1) 協力期間 R/D 昭和50年4月1日 ～ 昭和55年3月31日	49/1 事前調査 50/3 実施調査		63,140	111,000	25,000		9	8	8		9	2	2	
			(2) 所在地名 ジャカルタ 相手国協 力機関名 国立中央生物学医学研究所	52/2 計画打合せ 53/6 "	2,297												
			(3) 協力規模 4.2 億円														
			(4) 概 要 本件プロジェクトはインドネシ ア政府が着手している第ニ次開発5ヶ年計 画に沿って協力することになったもので、 同国中央生物学医学研究所に対してワクチ ン等の「生物製剤の国家検定標準化及びウ イルス研究活動の強化」を中心とした協力 を実施している。 (コレラ、チフス、破傷風、ジフテリア、 百日咳、狂犬病の各ワクチン)														
	家族計画	継	(1) 協力期間 R/D 昭和45年3月 ～ 昭和52年3月 延長 昭和52年4月 ～ 昭和55年3月	44/0 事前調査 45/2 実施調査 52/7 計画打合せ		202,107	77,750	60,747		6	11	4		0	0	3	
			(2) 所在地名 ジャカルタ 相手国協 力機関名 国家家族計画調整委員会														

区分セ(医) 養産

インドネシア

件数	プロジェクト		概要	期日	種別	機 材 (千円)					専 門 家 (人)				研 修 員 (人)			
	プロジェクト名	区分				53年度 計画(千円)	51年度まで 実績累計	52年度 実績	53年度 計画	54年度 以後見込	51 まで 計	52 実績	53 計画	54 以後 見込	51 まで 計	52 実績	53 計画	54 以後 見込
			(3) 協力規模 5.1 億円 (4) 概 要 家族計画普及のための視聴覚教育の導入及び同国に適した視聴覚ソフトウェアの開発に協力し、「視聴覚開発センター」の機能強化をはかる。															
	インドネシア大学附属ジャカルタ中央病院臨床検査部門	終	(1) 協力期間 R/D 昭和47年度 ～ 昭和49年度 (2) 所在地名 ジャカルタ 相手国協力機関名 インドネシア大学附属ジャカルタ中央病院 (3) 協力規模 0.8 億円 (4) 概 要 臨床検査部門の整備のための検査治療及び研究指導を実施した。	4/8 7/2 7/11	実施調査 機材修理 巡回指導		47,126	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0
	インドネシア大学附属パーサハバタン病院胸部外科部門	終	(1) 協力期間 R/D 昭和44年度 ～ 昭和46年度 (2) 所在地名 ジャカルタ 相手国協力機関名 インドネシア大学附属パーサハバタン病院 (3) 協力規模 1.1 億円	4/8 4/12	実施調査 機材修理		31,325	0	0	0	16	0	0	0	10	0	0	0

区分 ⑤ 農産

インドネシア

件数	プロジェクト		概要	期日	種別	検査 (千円)					専門家 (人)				研修員 (人)			
	プロジェクト名	区分				53年度計画(円)	57年度まで実績累計	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込	57年度まで計	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込	57年度まで計	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込
			(4) 概要 胸部外科部門に対する治療及び手術等の実施に協力した。															
	西部ジャワ中央総合病院	終	(1) 協力期間 R/D 昭和43年度～昭和45年度 フォローアップ期間 昭和46年度～昭和48年度 (2) 所在地名 バンドン 相手国協力機関名 西部ジャワ中央総合病院 (3) 協力規模 1.8 億円 (4) 概要 中央臨床検査室の整備拡充のため Post-Graduate の医師を対象に訓練と検査指導を実施した。	43/7 46/11 48/12	実施調査 機材修理 "		74037	0	0	0	25	0	0	0	7	0	0	
	アンボン結核マラリア対策	終	(1) 協力期間 昭和44年度～昭和46年度 (2) 所在地名 アンボン 相手国協力機関名 保健省 (3) 協力規模 1 億円 (4) 概要 検診車等を利用して各地の巡回診療及び調査の実施に協力した。	44/2	実施調査		69641	0	0	0	6	0	0	0		0	0	0

区分 せ ⑤ 農産

インドネシア

年度	プロジェクト		調査		機 材 (千円)					専 門 家 (人)				研 修 員 (人)				
	プロジェクト名	区分	概 要	期日	種 別	53年度 計画(千円)	52年度まで 実績累計	52年度 実績	53年度 計画	54年度 以後見込	51 年度 計	52 年度 実績	53 年度 計画	54 年度 以後 見込	51 年度 計	52 年度 実績	53 年度 計画	54 年度 以後 見込
	パジマジャラン 大学歯学部	終	(1) 協力期間 昭和47年度～昭和48年度 (2) 所在地名 バンドン 相手国協 力機関名 パジマジャラン大学歯学部 (3) 協力規模 0.5億円 (4) 概 要 口腔外科教室発足に伴う歯科 医師の養成に対する協力を実施した。	4/8	実施調査		2195	0	0	0	9	0	0	0		0	0	0

区分 世医 産

インドネシア

件名	プロジェクト		調査	種別	檢 査 (千円)					専 門 家 (人)				研 修 員 (人)			
	プロジェクト名	区分			期日	53年度計画(千円)	52年度実績累計	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込	51年度計	52年度実績	53年度計画	54年度以後見込	51年度計	52年度実績	53年度計画
農業開発リモートセンシング技術協力計画	新	(1) 協力期間 R/D 昭和57年度～昭和58年度 (2) 所在地名 ジャカルタ 相手国協力機関名 公共事業省 (3) 協力規模 (4) 概 要 かんがい網整備による農業開発及び外領への移住計画の為の農業開発適地の調査、インフラ整備の為の情報収集及びその処理能力向上の為、人工衛星「Land-Sat II」等のデータ利用による図化処理の為のリモートセンシング技術への協力。	53/11 53年度	事前 実施協議	2,113	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
中堅技術者養成	新	(1) 協力期間 R/D 昭和53年度～昭和58年度 (2) 所在地名 ジャカルタ 他(未定) 相手国協力機関名 農業省 農業教育訓練普及方 (3) 協力規模 (4) 概 要 技術移転を末端の農民にまで及ぼす為の農業普及員等の中堅農業技術者養成計画として農業普及員の養成訓練を目的とし、農業省農業教育訓練普及方への助言、指導及び地域訓練センターの強化計画。	53/12 54/3	実施協議 計画打合せ	9,624	—	—	29,000	18,000	—	—	2	19	—	—	—	—

区分 世医 (農産)

インドネシア

用途	プロジェクト		調査	概 算 (千円)					専 門 家 (人)				研 修 員 (人)				
	プロジェクト名	区分		期日	種 別	53年度 計画(千円)	54年度まで 実績累計	52年度 実績	53年度 計画	54年度 以後見込	51 まで 計	52 実績	53 計画	54 以後 見込	51 まで 計	52 実績	53 計画
	南スマトラ森林 造成	調	(1) 協力期間 未 定 (2) 所在地名 南スマトラ州ブナカット地区 相手国協 力機関名 林業総局 (3) 協力規模 未 定 (4) 概 要 南スマトラ地域約5万haの森 林造成事業着手に際し、技術的に未解決の 問題が多く、かつ個別技術の体系化が必要 である。 このため、政府ベースにより技術開発、 教育訓練等の技術協力を検討する。	53 年度 事前調査	3,113	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	浅海養殖	新	(1) 協力期間 R/D 昭和53年8月30日 ~ 昭和57年3月31日 (2) 所在地名 アンチオール (ジャカルタ市) 相手国協 力機関名 海洋漁業研究所 (3) 協力規模 未 定 (4) 概 要 海洋漁業研究所及びバンテン湾 の試験地に於て、魚貝類の生活環境、産卵 採取、同種稚魚の固定育成、飼料、害魚、 魚病等についての調査、研究並びにカウン ターパートの指導を行う。	53 年度 事前調査 54 年度 計画打合	—	—	—	—	—	—	2	2	—	—	—	—	